

# 「情報通信フロンティアセミナー」の開催結果

## ＜宇宙開発が切り拓く通信の未来＞

東海総合通信局(局長 三田 一博)は8月27日、国立大学法人名古屋工業大学(学長 小畑 誠)及び東海情報通信懇談会(会長 岩田 彰)との共催により、「情報通信フロンティアセミナー」を開催しました。

本セミナーでは、小惑星探査機「はやぶさ2」プロジェクトの成功の秘訣及び宇宙開発や宇宙通信技術の利用に向けた先進的な取組などを紹介しました。



＜開会挨拶＞  
東海総合通信局  
局長 三田 一博



＜主催者挨拶＞  
東海情報通信懇談会  
電波部会長 山里 敬也  
(名古屋大学 教授)



＜閉会挨拶＞  
名古屋工業大学  
産学官金連携機構長  
参与・教授 江龍 修

### 講演の概要



宇宙航空研究開発機構(JAXA)  
中澤 暁 氏

#### ＜基調講演＞「小惑星探査機「はやぶさ2」の開発・運用・帰還、そして再び」

(講師)宇宙航空研究開発機構(JAXA) 宇宙科学研究所 はやぶさ2拡張ミッションチーム 中澤 暁 氏  
(概要)「はやぶさ2」で使われている通信技術の解説を交えながら、地球～小惑星リュウグウ間を往復し地球にサンプルを持ち帰ってきたミッション、そして地球帰還後のミッションについてご紹介いただきました。



名古屋工業大学  
岡本 英二 氏

#### ＜講演①＞「宇宙とつながるスマートフォンの現状と今後の展望」

(講師)名古屋工業大学 未来通信研究センター 教授 岡本 英二 氏  
(概要)現在5G移動通信システムや次世代の6Gにおいて非地上系ネットワークと接続する規格が整備されており、さらに安心・安全・便利なサービスが今後実現されます。本講演ではそれらの現状と展望についてご紹介いただきました。



三菱重工業株式会社  
佐藤 晃浩 氏

#### ＜講演②＞「H3ロケット開発成果と将来構想」

(講師)三菱重工業株式会社 宇宙事業部技術部 次長 佐藤 晃浩 氏  
(概要)H3開発開始から初号機の失敗、試験機2号機成功までの道のりを示しながら大規模システム開発の醍醐味についてお話しいただくとともに、宇宙輸送機の将来展望についてご紹介いただきました。

なお、名古屋工業大学との共催で行うセミナーは初の試みとなり、学生や大学関係者、地域の企業等から153名の参加がありました。東海総合通信局では、今後も情報通信の最新動向をお届けできるような行事を企画してまいります。

お問合せ先:電波利用企画課 052-971-9143